

[奨励賞] サイドホールカテーテル・リキシ



代表取締役社長
岡田 浩孝氏

株式会社カテラ

〒111-0032 東京都台東区浅草4-38-1
TEL. 03 (5808) 3988
<http://www.katera.org/>

サイドホールカテーテル・リキシは、下肢の閉塞性動脈硬化症の血管内手術用ガイドリングカテーテル。閉塞性動脈硬化症の多くは下肢領域に血液を供給している浅大腿動脈(SFA)が閉塞を起こす。

従来のカテーテル手術では、病変部の逆足からカテーテルを通す対側アプローチや同側アプローチがある。対側アプローチは手術の約6割を占めているものの、アプローチ距離が長く屈曲部で推進力が分散し、力が病変部に十分に伝わらないといった問題があった。同側アプローチでは、深大腿動脈(DFA)側にカテーテルが向いてしまうため、SFA側にガイドワイヤーを持ち込む事が構造的に難しいといった問題があった。強い力がガイドワイヤーに伝わらないため、手術が長時間になり放射線撮影被爆量も増え、患者への負担は非常に大きかった。

本製品は同側からのアプローチだが、カテーテルに側孔部を設けたのが特徴。治療デバイスを側孔から出すことで、SFAへ通しやすくした。そのため、カテーテル全体が病変部に対して強い力で正確に治療デバイスを持ち込ます事が可能になる。従来のカテーテルに比べ病変部へのガイドワイヤー貫通力を2-3倍の強度で保持させる事ができ、手術時間も短縮する。治療デバイスを側孔から出しやすくするためにカテーテル内を滑り台構造にし、カテーテル後部にマーカーを付け、穴の方向を確認できるなどの工夫もした。

共同開発者である高橋保裕医師が臨床評価試験での評価などを担当。すでに薬事承認済みで特許も取得済み。すでに商社を通じて、1500本販売実績があり、約200施設に納入している。

